体験談

先輩ファミリーからひらがなマシーンへの声がたくさん届きました！活用のヒントがいっぱいです。

おうちのかた向け情報誌 制作モニターアンケートより

今日の出来事を録音していました。「今日は、みんなで車に乗ったよ」とか「ママが怒ってる」など（笑）。（東京都／くるくる）

最初の頃は、自分の話す言葉とひらがなをリンクさせて、確認する作業に使っていました。今は、幼稚園の同じクラスの友だちの名前を押しては喜んでいます。（東京都／なおママ）

最初は絵本を読むときにわからない文字が出てくると私や主人に聞いていましたが、ひらがなマシーンが届いてからは自分で文字を入力して覚えています。大人もですが、聞くより調べる方が身につくので、ひらがなマシーンが届いてからはひらがなを覚える早さが見違えるほどで、また一度覚えたことは忘れにくいです。（茨城県／りしゅまま）

父親がいない間に『おかえりなさい！おしごとおつかれさまでした！』と録音して、父親の帰宅後に聞かせています。（愛知県／ひーくんママ）

わからない字があると、すぐにマシーンを持ってきて調べていました。だから、絵本を読むときや、お手紙を書くときなど、今でも使っています。（徳島県／みくまま）

「はやくおかたづけ」や「じかんだよ」と録音して、行動の切り替えに使用しています。（広島県／あーちゃん）

⚠ 注　意

おうちのかたへ　必ずお読みください。

- お子さんが遊ぶときは、おうちのかたとご一緒に、または目の届く範囲でお願いします。また、３歳未満のお子さんには商品を絶対に渡さないでください。
- ケガや誤飲などの原因になりますので、破損・変形・故障したときには使用しないでください。
- 安全に使用するため、使用上の注意をよく読んで、必ず守ってください。また、本来の目的以外の使い方をしないでください。
- 本体やもんだいカードを振り回したり、投げたりしないでください。ケガや失明の恐れがあります。
- ぬれた手でさわったり、水をかけたりしないでください。故障･発熱･発火の原因となります。
- もんだいカードを外したあとのごみはすぐに捨ててください。口に入れると窒息の危険があります。
- 梱包材を頭からかぶったり、顔を覆ったり、口に入れたりしないでください。窒息の危険があります。
- 火気の近くや高温の場所に放置しないでください。やけど･火災の危険があります。
- 電池は、乳幼児の手の届かない所に置いてください。飲み込むと窒息や中毒の恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 電池はお子さんが誤飲しやすい大きさです。電池の交換はおうちのかたが行ってください。電池交換のあとは、電池蓋をすぐに元に戻してください。誤って口に入れると、ケガの危険があります。
- 電池の使用法を誤ると、液もれ、発熱、破裂などを引き起こして危険です。以下のことに注意してください。
  - ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
  - 充電式電池（ニカドなど）、ニッケル系乾電池（オキシライド乾電池など）は、使用しないでください。
  - 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
  - ＋ー（プラスマイナス）を正しくセットしてください。
  - 使ったあとは必ずスイッチを切り、長時間使わないときは電池を外してください。また、使いきった電池はすぐに外してください。
  - 万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。
- カードポケットのすき間や、蓋の穴に指やつめを入れないでください。ケガの恐れがあります。
- カードポケットの蓋を勢いよく閉めると、手指を挟む危険があります。開け閉めの際には十分に気をつけてください。
- 本体の上に物を置いたり、乗ったりしないでください。故障・ケガの原因となります。
- スピーカーに耳を近づけすぎないでください。耳を悪くする恐れがあります。
- カードの差し込み部には、お届けしているもんだいカード以外のカードなどを入れないでください。故障の原因となります。
- 本体を開けて内部にふれたり、改造したりしないでください。故障やケガなどの原因となります。
- 本体やもんだいカード、外れた蓋、梱包材を床に放置しないでください。転倒・ケガの危険があります。

※この使用上の注意は保存をお願いします。